

スーパーリッチによる富の独占を牽引するアメリカ人の「税嫌い」

2/17(月) 6:00配信



「世界規模で起きている経済格差をどの国よりも如実に体現し、かつ加速させているのが、グローバリズムの生みの親でもあるアメリカである」と語るモーリー氏

『週刊プレイボーイ』で「挑発的ニッポン革命計画」を連載中の国際ジャーナリスト、モーリー・ロバートソンが、世界規模の経済格差を加速させるアメリカの税制について語る。

* * *

世界の超富裕層とその他の人々の経済格差は、想像を絶する規模だ——国際NGOのオックスファムが、そんな報告書を発表しました。

10億ドル以上の資産家は過去10年間で倍増し、世界の最富裕層2153人が持つ財産は、最貧困層46億人(世界人口の60%超)の全財産よりも多い。また、最も裕福な1%の人たちは、その他の69億人が持つ富の2倍以上を保有しているそうです。

この極めていびつな格差の大きな要因は、「税率の引き下げ」と、「超富裕層や巨大企業の税逃れによる徴税の破綻」であると報告書は指摘しています。

富裕層や大企業が儲かれば、その富が中産階級以下の人々にも降り落ちてくる——そんな「トリクルダウン効果」に期待し、各国政府は富裕層・大企業への税負担を軽くしてきました。その代表格が、1980年代からグローバリズムを牽引(けんいん)してきたアメリカです。

2018年にアメリカで最も裕福な400世帯に課せられた税率の平均は、総収入のたった23%。いわゆるスーパーリッチであっても、4分の1未満しか取られていません。もちろん金額は多いですが、負担率ベースでいえば、ほかのあらゆる層(最貧困層を含む)よりスーパーリッチは税負担が少ないことになります。

第2次世界大戦後の米政治の歴史は、すなわち減税の歴史です。1950年には最も裕福な400世帯は税率70%を負担しており、60年代までは富裕層や中産階級が貧困層よりはるかに高い税率を負担していました。

しかし、独立独歩をよしとするアメリカ人の基本的思想、さらには社会主義(旧ソ連陣営)との戦いで資本主義をより加速させたという時代背景もあり、富裕層を中心に租税回避の傾向は年々強まっています。

以来、多くの政権が富裕層減税をしてきましたが、その極めつきがトランプ政権です。2017年の大減税で、前述したようにトップ400世帯の負担税率は、ついにほかのすべての層を下回った。

【関連記事】

- 2020年代の日本に生まれる最大の分断は"居心地格差" 全米の若者世代の反戦機運が爆発寸前！ 衝撃のイラン攻撃がトランプ再選のアクセシブルになる？
- ゴーン会見で世界が目目する「日本の刑事司法の問題」を外国人記者はどう見るか？【前編】
- 米中貿易協議は一步前進するも、中国のバブル崩壊は3、4年以内に起きる？ アカデミー賞4冠を受賞した映画『パラサイト 半地下の家族』。これが韓国の「半地下アパート」の生活実態だ

最終更新:2/17(月) 6:00

週プレNEWS



「眉間のタテ線はコレ1つで簡単です」

北の快適工房

詳しくはこちら

アクセスランキング (経済総合)

- 失業した時に給付されるお金「失業手当」について ファイナンシャルフィールド 2/16(日) 19:10
- クルーズ船2隻から続々と帰国へー新型ウイルス、世界にさらに拡散も Bloomberg 2/17(月) 3:52
- 若手社員が語る「もうやめたい！と思う理由」「入ってよかった！と思う理由」 LIMO 2/16(日) 20:40
- ハイエナたちにしゃぶられた…今太閤?羽柴秀吉さんの悲劇 日刊ゲンダイDIGITAL 2/16(日) 9:26
- 紐1本でインスタ映え ブランディングのプロが仕掛けるフレッツ大福の行列店 日本食糧新聞 2/16(日) 12:16

PR 日本を最も支援してくれる国 | 3.11大地震の義援金は200億円以上こんなにも日本に友好的な理由とは? in.worldforecast.jp

Yahoo! JAPAN広告

京都の旬菜 × 高級食材を無料で堪能!

ホテルの味を堪能できる試食会へ

詳細はこちら

提供: ホテルモントレ京都

雑誌アクセスランキング (経済)

- ゴーンが逃亡した「レバノン」のヤバすぎる現状 東洋経済オンライン 2/17(月) 5:25
- 日本製鉄の大赤字が示す鉄鋼不況の深刻度 東洋経済オンライン 2/17(月) 5:40
- 積水ハウス・和田前会長が激白「私をクビにした阿部会長に告ぐ」 現代ビジネス 2/17(月) 6:31
- ココイチの「客離れ」が止まらない、「値上げ」よりも致命的な原因 現代ビジネス 2/15(土) 8:01

キーワードを入力

ユーザーページ

購入履歴

- トップ
- 速報
- 映像
- 個人
- 特集
- みんなの意見
- ランキング
- 有料

- 主要
- 国内
- 国際
- 経済
- エンタメ
- スポーツ
- IT
- 科学
- ライフ
- 地域

トピックス一覧

スーパーリッチによる富の独占を牽引するアメリカ人の「税嫌い」

2/17(月) 6:00配信



トランプの"金持ち減税"の発想はレーガノミクスを受け継いでいて、株価だけを見れば米経済は好調そのものですが、その富はスーパーリッチが独占し、中産階級以下にほとんど降りてきていないのが現状です。

世界規模で起きている経済格差をどの国よりも如実に体現し、かつ加速させているのが、グローバリズムの生みの親でもあるアメリカであるともいえるでしょう。

シンプルな解決策は、アメリカのいびつな税制を改善して累進課税を強化することですが、それは日本人が考えるよりはるかに難しい。どんな中身であろうと、「増税」を口にした大統領候補はまず選挙に勝てません。

それよりも、とにかく「減税」。自分たちにもほんの少しの分け前さえあれば(パンくずのような恩恵であっても)、多くの有権者は大金持ちへの優遇を気にしないのです。

世界一の経済大国なのに、道路はボコボコ。公立校の教科書もボロボロの使い回しで、給食もひどい。そんな状況でも、税金をたくさん払うよりはマシというのが多くのアメリカ人のメンタリティです。

これが国内だけの問題ならまだしも、実際はグローバリズムで世界中に波及し、多くの人々を不幸にしている。なぜ、アメリカ人はそこまで税金を嫌悪するのか? 次回はその点を掘り下げたいと思います。

●モーリー・ロバートソン (Morley Robertson) 国際ジャーナリスト。1963年生まれ、米ニューヨーク出身。『スッキリ』(日テレ系)、『報道ランナー』(関テレ)、『水曜日のニュース・ロバートソン』(BSスカパー!)、『Morley Robertson Show』(Block, FM) などレギュラー出演多数。2年半に及ぶ本連載を大幅加筆・再構成した書籍『挑発的ニッポン革命論 煽動の時代を生き抜け』(集英社)が好評発売中!

- 前へ
- 1
- 2
- 次へ

2/2ページ

【関連記事】

- 2020年代の日本に生まれる最大の分断は"居心地格差" 全米の若者世代の反戦機運が爆発寸前! 衝撃のイラン攻撃がトランプ再選のアクセシ鍵になる?
- グリーン会見で世界が注目する「日本の刑事司法の問題」を外国人記者はどう見るか?【前編】
- 米中貿易協定は一步前進するも、中国のバブル崩壊は3、4年以内に起きる? アカデミー賞4冠を受賞した映画『パラサイト 半地下の家族』。これが韓国の「半地下アパート」の生活実態だ

最終更新:2/17(月) 6:00

週プレNEWS

EPSON

外出先での会議・プレゼンにおすすめ

モバイルプロジェクター

『ど明解!』 明るさ 3000lm (※8/カラー) 重さ 1.8kg

EB-1780WR1

キャンペーン実施中

京都の旬菜 × 高級食材を無料で堪能!

ホテルの味を堪能できる試食会へ

詳細はこちら

提供: ホテルモントレ京都

こんな記事も読まれています

EPSON

低印刷コストのプリンターで、オフィスのコストを

大幅削減!

PX-MB85FR1

キャンペーン実施中

アクセスランキング (経済総合)

- 失業した時に給付されるお金「失業手当」について
ファイナンシャルフィールド
2/16(日) 19:10
- クルーズ船2隻から続々と帰国へー新型ウィルス、世界にさらに拡散も
Bloomberg 2/17(月) 3:52
- 若手社員が語る「もうやめたい!」と思う理由「入ってよかった!」と思う理由
LIMO 2/16(日) 20:40
- ハイエナたちにしゃぶられた…"今太閤"羽柴秀吉さんの悲劇
日刊ゲンダイDIGITAL 2/16(日) 9:26
- 紐1本でインスタ映え ブランディングのフロが仕掛けるフルーツ大福の行列店
日本食糧新聞 2/16(日) 12:16

PR 日本を最も支援してくれる国 | 3.11大地震の義援金は200億円以上こんなにも日本に友好的な理由とは?
in.worldforecast.jp

Yahoo! JAPAN広告

京都の旬菜 × 高級食材を無料で堪能!

ホテルの味を堪能できる試食会へ

詳細はこちら

提供: ホテルモントレ京都